

愛視協だより

発行 愛知県視聴覚教育研究協議会
事務局 名古屋市東区東桜1-13-3
NHK名古屋拠点放送局内
TEL (052) 952-7070

会長あいさつ

今年度、愛知県視聴覚教育研究協議会の会長を務めさせていただきます長久手市立北小学校の加藤 広でございます。今年度も、本協議会の円滑な運営に向けまして、役員・理事の皆様とともに全力を注いで参りますので、会員のみなさまには変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

さて、GIGAスクール構想の下、学校現場においては、児童・生徒一人1台のタブレットPCや、ネットワーク整備が整えられたことにより、タブレットPCを活用した授業実践も多く行われ、オンラインやオンデマンドを活用した新しい指導方法が模索されています。また、中央教育審議会答申「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」に示されているように、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を進めるために、ICTの活用をさらに充実することが重要な課題となっています。

一方、NHKでは「NHK for School」によって「学校放送番組」「デジタル教材」だけでなく、

教師の授業づくりやICT活用を支援する環境を提供しています。

このような状況を踏まえたうえで、今年度も、本協議会では、ICTや番組・コンテンツを、授業や活動の中にどのように位置付け、どのように活用するとよいかという研究に重点を置きたいと考えております。そして、各教科や、総合的な学習の時間において、放送教育の新たな展開を目指すとともに、放送教育の有効性を広める実践研究を大切にしつつ、ICTの活用を通して、情報モラルの育成や情報活用能力向上を目指していききたいと思います。



愛知県視聴覚教育研究協議会
会長 加藤 広也

令和7年度 運営方針・計画

放送番組を基盤にした新しい教育システムを構築するために、
以下のことを中心に運営を進めます。

○ インターネットと連携した番組・教材を活用し、新しい放送教育の推進に積極的に取り組む。

○ 生徒の情報活用能力・表現力の育成を図るために、中学校・高等学校で開催する放送コンテストを行い、作品審査を行う。

○ インターネットやタブレットPCなどのICTと、番組・コンテンツを組み合わせた実践など、ネットワーク社会に適合した研究を積極的に進める。

○ 機関誌の発行をはじめ、研究会活動、研究実践の周知啓発を図る広報活動を行う。

- 1 東海北陸地方放送教育研究大会／愛知県放送教育特別研究会（オンライン開催）
- 2 愛視協研究指定（愛知県学校視聴覚教育研究大会）
- 3 放送コンテスト（愛知県大会）
- 4 愛視協だより 年2回発行予定

ご 案 内

第63回 東海北陸地方放送教育研究大会／第57回 愛知県放送教育特別研究会

期 日 令和7年8月20日（水）
 会 場 オンライン開催（当日運営事務局：ウインクあいち）
 主 題 「未来を拓く学びの場を創造しよう」
 内 容 開会行事、記念講演、部会研究
 講師：青山学院大学教育人間科学部教授 益川弘如 氏

第57回 愛知県学校視聴覚教育研究大会

期 日 令和7年10月17日（金）13：30～
 会 場 H&nホール（江南市民文化会館）小ホール
 指定団体 尾張教育研究会学校視聴覚教育研究部
 内 容 研究発表・講演
 講師：印西市教育DX専門官 松本博幸 氏

第29回 視聴覚教育総合全国大会／第76回 放送教育研究会全国大会 合同大会

期 日 令和7年11月28日（金）～29日（土）
 会 場 11月28日（金）川崎市立西生田小学校（神奈川県）ほか
 11月29日（土）オンライン開催
 テーマ 未来社会に向けて 生涯にわたる学びを支えるメディア活用

第72回NHK杯全国高校放送コンテスト愛知県大会結果

※ 令和7年6月15日（日）・22日（日）刈谷市産業振興センターにて開催 参加校数55校

ア ナ ウ ンス 部 門 (98名応募)	最優秀	聖 霊 高 等 学 校	水 城 花 蓮
	優 秀	相 山 女 学 園 高 等 学 校	吉 木 碧 羽
	優 秀	相 山 女 学 園 高 等 学 校	近 藤 叶
	優 良	県 立 刈 谷 高 等 学 校	石 本 裕 蘭
	優 良	県 立 刈 谷 北 高 等 学 校	白 砂 祈 穂
朗 読 部 門 (114名応募)	最優秀	名 古 屋 葵 大 学 高 等 学 校	川 原 穂 香
	優 秀	光ヶ丘女子高等学校	野 田 真 子
	優 秀	名古屋市立菊里高等学校	鈴 木 友 彩
	優 秀	光ヶ丘女子高等学校	今久保 琉 音
	優 良	県 立 旭 丘 高 等 学 校	恒 川 夕 葵
ラジオドキュメント部門 (11編応募)	優 良	南山高等学校女子部	渡 辺 晶 子
	優 良	名古屋市立菊里高等学校	岡 田 奈 々
	最優秀	名古屋市立菊里高等学校	『推し活カツカツ狂騒曲』
	優 秀	光ヶ丘女子高等学校	『知ることと変わること』
	優 秀	県立岡崎西高等学校	『Wake Up !!!』
テレビドキュメント部門 (14編応募)	優 良	県立一色高等学校	『共に学ぶ～高校中退・高校教師～』
	最優秀	県立岡崎西高等学校	『腰を下ろして休めない！』
	優 秀	県立刈谷高等学校	『風街紀行 124通の手紙』
	優 秀	名古屋大谷高等学校	『ないモノねだり』
	優 良	名古屋市立菊里高等学校	『K T C （簡素端正コレクション）』
創作ラジオドラマ部門 (18編応募)	最優秀	名古屋市立菊里高等学校	『代行部（仮）』
	優 秀	県立刈谷北高等学校	『あなたの生活をサポートします』
創作テレビドラマ部門 (12編応募)	最優秀	県立岡崎西高等学校	『ハコのカタチ』
	優 秀	名古屋市立菊里高等学校	『学生の本分は〇〇〇〇〇だ！』

※ 上記の入賞者（入賞校）が、7月21日（月）～24日（木）にNHKホール（東京・渋谷）ほかで開催する全国大会に出場します。